

2023年度
一般社団法人渋谷ユナイテッド
事業計画書

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

1 基本方針

一般社団法人渋谷ユナイテッドは、子どもたちの夢の実現やスポーツ・文化活動の発展のために、渋谷区の持つリソースを活用し総合的にプロデュースするための組織です。

設立目的は「渋谷民の誰もが、スポーツや文化活動を楽しくする・見る・支える・つなげる経験を通して、生涯にわたって心身の健康増進をする取組み、機会及び場を創造する」としました。

中学校を卒業しても継続して活動を楽しむだけでなく、あらゆる世代が生涯を通じてスポーツ・文化活動を楽しめる地域クラブとして成熟し、全ての渋谷民に愛されることを目指していきます。

そして、諸外国の地域スポーツクラブにある「SOCIO（ソシオ）」のように会員の会費や市民の協賛などにより、行政の公的資金支援のみに頼らず、まちぐるみでクラブ運営を支えていく新たなビジネスモデルの実現を目指していきます。

2 事業計画

上記目標を実現するため、5分野の事業を行います。

- (1) 渋谷ユナイテッドクラブ（部活動改革）プロジェクト事業
- (2) コア・プログラム事業
- (3) 部活動地域移行事業
- (4) 渋谷ユナイテッド・サッカークラブ事業
- (5) スポーツ教室事業

(1) 渋谷ユナイテッドクラブ（部活動改革）プロジェクト事業

「渋谷ユナイテッドクラブ（部活動改革）プロジェクト」では、2021年11月から試行事業として、新たな取組にチャレンジしてきた。例えば、フェンシングやボッチャ、パソコンなど既存の運動部に限定することなく幅広いニーズを捉え新たな種目を導入している。

各種目の講師には渋谷区のリソースである企業、プロスポーツ経験者、競技団体など多くのパートナーの皆様にご協力をいただいている。

昨年度は、子ども達のニーズを捉えた部活動を継続しながら、さらに、料理・スイーツマスター部を加え、文化部の更なる充実にも力を入れた。

今年度は、既存クラブを継続しながらも、これまで培った経験から、より参加者のニーズに沿った形を検討し参加率を上げるなど、各部活動における更なる内容の充実を目指す。

- 1 デジタルクリエイティブ部をプログラミングとeスポーツへ分割し、eスポーツ分野にはメタバースを取り入れる
- 2 平日へ活動を拡大
- 3 対象を区立中学生以外にも拡大

(2) コア・プログラム事業

最新のスポーツ科学の知見を有する研究者や大学等との連携による「コアプログラムの開発」にも取り組む。

生徒の傷害を予防し自主性や主体性を伸ばすことを目的とし、身体の可動域や体力を客観的に捉え、自分自身にあった種目や適性を把握していくもので、これからの渋谷ユナイテッド活動の

重要な取組のひとつとなる。

- 1 生徒の傷害を予防し、自主性や主体性の研究開発
- 2 生徒にあった種目や適性を把握して活用する研究開発

(3) 部活動地域移行支援事業

国は令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行を図ることを示している。そこで渋谷ユナイテッドでは渋谷区及び渋谷区教育委員会と連携し、区立中学校2校をモデル校と設定し、部活動地域移行の検証をスタートする。また、モデル部活動についても検討していく。

学校のニーズに応じて、教師に代わり生徒の指導や大会への引率を担う地域人材の確保に向けて、人材バンクシステムを整備し関係団体と連携しながら、人材の育成からマッチングまでの民間人材の活用の仕組みを構築する。

- 1 モデル校及びモデル部活動の検証
- 2 学校へ人材の紹介
- 3 人材バンクシステム整備

(4) 渋谷ユナイテッド・サッカークラブ事業

将来的には渋谷ユナイテッドクラブは、総合型地域スポーツクラブを目指している。そのロールモデルとなるような先駆けとして種目「サッカー」に取り組む。

4月より1年間を通じて、渋谷ユナイテッド・サッカークラブとして既存のサッカー部のある学校を巡回し練習を行ってアピールしていく。

また区内に関係しているサッカークラブを、渋谷ユナイテッドクラブとして段階的にまとめていく。

- 1 サッカー部のある学校での巡回練習会
- 2 渋谷ユナイテッド・サッカークラブ準備会の適宜開催

(5) スポーツ教室事業

今年度も継続し、参加者から会費を徴収してのスポーツ教室事業を実施する。質の高い指導を確保し、各競技の愛好者のニーズに応える事業を展開する。

区内の施設を活用した「陸上教室」及び、幼児～小学生を対象とした「水泳教室」を継続実施する。

「水泳教室」においては、年度内に順次対象や実施コマ数などの拡大を図っていく。

また、昨年度は部活動改革の一環として実施した「硬式テニス教室」をスポーツ教室事業に移管して実施する。

渋谷区内在住・在学の小学生～中学生を対象とし、元トップテニスプレーヤーなどからの指導を受け、競技の魅力に触れられる機会を確保する。

- 1 陸上教室事業
- 2 水泳教室事業
- 3 硬式テニス事業